

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	夜間ケア記録の記載において、「入眠中」「異常なし」など、スタッフの主観的な記載があり、具体的な表現ではない。記録共有において、利用者の状況が分かりにくい。	・状態を客観的に記載できる。 ・「～と思われる。」「～と考えられる」という主観を交えた記載の際は、そう考えるに足りる根拠も記載できる。	介護記録の記載内容について、具体的な記載例や資料を提供する。 定期的に記録をスタッフ間で見直す。	12ヶ月
2	2	コロナ感染対策により、外部からのボランティア等中断しており、レクリエーションが限られている。感染症対策に努めながら、天候の良い日には、施設周囲を散歩して頂く。	・天候の良い日には、利用者様に合わせた方法にて、散歩を行う。 ・利用者様が平等に散歩することができる。	・散歩の順番表を作成する。 ・朝のミーティング時に、散歩の場所、移動方法等、感染対策、安全対策をスタッフ間にて確認する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。